

課外講習のお知らせ（新高Ⅱ）

鷗友教育研究所 担当：中村達幸

課外講習は、以下の内容で行われます。希望する人は p.5 の【申込み方法】に従って申し込んで下さい。

【開設講座】

講座名	曜日・時間
1. Ⅱ・数学ハイレベル(数学H)	火曜日 7・8時間目
2. Ⅱ・数学スタンダード(数学S)	水曜日 7・8時間目
3. Ⅱ・グリデン古文	木曜日 7・8時間目
4. Ⅱ・英語ハイレベル(英語H)	金曜日 7・8時間目
5. Ⅱ・英語スタンダード(英語S)	金曜日 7・8時間目

※ 講師は予備校などで教えている外部の先生です。

※ 「数学Hと数学S」の両方、「英語Hと英語S」の両方を受講することはできません。

【授業内容】主に大学入試問題等を使用した演習。1期 100分授業×8回(第3期は全6回)

【日程】第1期：4月～7月 / 第2期：9月～12月 / 第3期(6回)：1月～3月

【費用】1期・1講座 10,000円(第3は7,500円)。1～3期・1講座 27,500円。

【講座内容と講師】

1. Ⅱ・数学ハイレベル 火曜

【講師】近谷邦彦

長年にわたって医学部受験生の指導に携わってきました。近年は、数学オリンピックなどの競技数学の指導に携わり、日々、海外の中高生、数学者とネットを通じて、数学談義をしております。数学は、数式をみれば、自然に認識できる世界共通の言語です。その楽しさ、美しさを伝えたいと思います。時には海外の高校生と競争しましょう。

【講座案内】

教科書の基本事項を確認しつつ、実際の入試問題を通して、複数の単元から成る融合問題を演習しつつ、数学的な思考力を身につけていきましょう。

来たる新テストの対策も行なっていきます。

第1回 図形と方程式 Part 1 円と直線

第2回 図形と方程式 Part 2 軌跡

第3回 図形と方程式 Part 3 領域の最大、最小問題

第4回 三角関数 Part 1

第5回 三角関数 Part 2

第6回 微分法

第7回 積分法

第8回 平面図形

2. II・数学スタンダード 水曜

[講師]宮内 正

多くの予備校で、医学部数学から理系文系の講座を多数担当している。論理的で明快な解説とその優しい人柄で数学の苦手な生徒達からも厚く信頼されている。

[講座案内]受験数学に対する基礎学力を養成するべく模試や入試で頻出の内容を演習していく予定です。大学受験への早期準備をしていきましょう。第1は数学Ⅱの図形と方程式、三角関数、指数対数関数、微積分などを扱う予定です。同時にこれらの分野の土台となる数学Ⅰの復習(特に2次関数、三角比)も行っていきます。

第1回 図形と方程式①

第2回 図形と方程式②

第3回 図形と方程式③

第4回 指数関数

第5回 対数関数

第6回 微分法

第7回 積分法

第8回 確率、三角関数、平面図形、群数列

※扱う問題は、教科書例題と入試においてやや易しい～標準くらいのレベルの頻出内容を中心に実際の入試問題を使って演習します。

※毎回、受講生の様子を見ながらレベル調整をかけています。

3. II・グリデン古文 -見てすぐわかるグリデン古文- 木曜

[講師]和角 仁

「グリデン解法」という独特な「古文の勉強法」を研究し、これまで、古文を苦手とする多数の受験生を東大や早大へ楽々と合格させてきた有名講師である。代々木ゼミナール・東進ハイスクールなどの講師を歴任し、著書に「驚異のグリデン解法(文法)」「グリデン解法(解釈)」「みてすぐわかる古文」「絶対の古文単語」「文学史・なにがどう出る」など三十四冊。(いずれも学研・三省堂より出版)

[講座案内]

明るく、楽しく、やさしく、「古文の基礎」を身につけさせたい。「単語の整理」とそれを活かしての「解釈技術」。「文法」は特に試験に出やすい「助動詞」に力を入れたい。「文学史」は出題率No.1の「説話文学」をはじめ、ねらわれやすい「歌物語」「歴史物語」「八代集」「平安日記文学」なども整理する。更に「和歌」や「仏教」の大切さなどにも触れ、次第に応用力が高まるように指導したい。

4. II・英語ハイレベル 金曜

[講師]中村真一朗

アメリカの弁護士になろうと思い高校3年の時に受験勉強を始めました。勉強を始める前の高校2年生の時の英語の学年順位は下から数えた方が早かったですが、勉強をした後の高校3年生の一学期の学年順位は上から数えた方が早くなりました。その方法は特に難しいものではありませんでした。英語の勉強はいたってシンプルだと思います。シンプルに勉強をしながら成績を伸ばす、そんな授業が出来たらと思います。

[講座案内]重要文法項目のうちの一つの準動詞を扱います。準動詞とは不定詞、分詞、動名詞の三つです。大学入試では必ず出る文法項目で、講習の講座としても人気のある単元です。共通点、差異に注目しながら体系的に講義を進めていくつもりです。三分野に共通点がある事に興味を覚え、文法の面白さに惹かれる事でしょう。

第1回 不定詞の基本用法

第2回 不定詞の意味上の主語、原形不定詞、完了不定詞

第3回 不定詞の慣用表現、独立不定詞、否定、代不定詞、その他

第4回 分詞の限定用法、分詞形容詞、叙述用法

第5回 分詞構文、独立分詞構文、慣用表現、強調

第6回 動名詞の基本用法

第7回 動名詞慣用表現、その他

第8回 総合演習

5. II・英語スタンダード 金曜

[講師]柳澤野夢

こんにちは！これまで、日本各地の予備校でさまざまな生徒たちと向き合ってきました。文法、読解、作文など担当クラスもさまざまです。みなさんにも、文法だけでなく、読解力を身につけて、英作文も得意な受験生になってもらいたいと思っています。

[講座案内]

第一期の講座では準動詞(不定詞・分詞・動名詞)を扱います。この単元は、文法と読解の両面において、春の講習で学んだ文型に次ぐ重要項目です。特にそれぞれの使い分けや、区別が問われる文法問題はこの単元での中心となる課題です。しっかりと理解していれば、確実に正解できる分野でもあります。まずはここから、英語の得意パートを増やして行きましょう。

第1回「不定詞の名詞用法、形容詞用法」

第2回「不定詞の副詞用法」

第3回「不定詞の意味上の主語・完了形不定詞他」

第4回「分詞の一般的用法限定用法、分詞形容詞」

第5回「分詞構文、独立分詞構文、慣用表現」

第6回「動名詞の基本的用法」

第7回「動名詞慣用表現、その他」

第8回「総合演習」

【申込み方法】

1 受講料を振り込む どちらの方法でも振り込み時に手数料がかかります。

A 銀行などの金融機関からネットバンキングで振り込む

〈参照〉https://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/furikomi/kouza/kj_sk_fm_kz_1.html

銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900 店番：019）

店名（支店名）：0一九店（ゼロイチキュー店）

預金種目：当座 口座番号：0615705

※ メッセージ欄がある場合は「生徒の学年・クラス・番号・氏名」をお書き下さい。

（例）1A15 カモメトモ 欄がない場合は下記アドレス宛てにメールにてご連絡ください。

B お近くの郵便局で、郵便振替で払い込む

郵便振替用紙（郵便局にあります）に必要な事項を記入して、窓口で払い込む。

口座番号 00130-7-□ 615705



1マス分空白

加入者名 鷗友教育研究所

金額 10,000 円（1 講座、1 期分）。第1期～第3期一括では 27,500 円（1 講座）

通信欄 「生徒の学年・クラス・番号・氏名」を記入

ご依頼人 依頼人の住所・氏名（保護者名でも生徒名でも可）を記入

※ 振り込みの半券は領収書としてご自身で保存しておいてください。

2 Google Forms に必要事項を入力して送信する。

(1) パソコンのホームページから <https://onl.sc/M7dRvVB>

(2) スマートフォンから（右のQRコードを読み取ってください）

※ 入力の締め切りは3月31日（金）



【備考】

・ネットバンキングでメッセージ欄がなかった場合、質問がある場合、あるいは締め切りに間に合わなかった場合などはメールで問い合わせをしてください

→ kyoikuken@ohyu.ed.jp

・後日、第2期・第3期から申し込むこともできます（7月ごろと12月ごろに募集予定）。